

# MPI TS2000-SE | ShieldEnvironment™付200 mmオート・プローバー

## DC/CV、RF、ミリ波測定用オート・プローバー

### ShieldCap™

- 構成変更が用意で便利なシールド機構
- 最大RF4ポートまたはDC/ケルビン8ポートまで搭載可能
- プローブ・カードも対応

### ShieldEnvironment™

- EMIシールド、遮光環境により、超低ノイズ・低キャパシタンス測定を実現
- 広い前面ドアよりIC/ウェハの出し入れが簡単

### プローブ・プラテン

- 高剛性、安定設計
- RFポジション用角型調整器
- 熱安定を高めるエアクーリング機構
- 修理・メンテナンス用独自設計

### Vertical Controlled Environment™ (VCE)

- VCE™機能によりプローブ先端を側面から表示することが可能になり、プローブカードのチップ・ドロップに関係なくコンタクト・ポジションまで自動化
- プローブ・カードでもDC/RF針でも、特にShieldEnvironment™のチャンバー内での安全な測定が可能

### モジューラー式チャック

- さまざまな常温、温度チャック
- トライアキシャル/同軸チャックより選定
- 広温度範囲に対応可能(下限温度-60℃から上限温度300℃まで)
- フィールドにてアップグレード可能

### RFキャリブレーション

- 校正基板用2つの補助チャック
- 高精度な校正のためのセラミック材質
- 平坦度1 μm (高コンタクト精度)

### Safety Test Management™ (STM) System

- さまざまな温度下において測定環境が守られ、安全で、信頼性の高い測定が可能に
- 露点コントロール機能により低温での測定を安定に実施
- 自動でCDAあるいは窒素の流量を監視
- 流量不足や流れが止まるなどの問題が起こった場合、自動的にチャックをセーフモードに切り替え

### 高性能防振機構

- 高性能防振プラットフォームと一体型
- 省スペース設計
- 測定器用トレーの設置により、ケーブル長を短くし、測定をより確実に(オプション)



### プローバー制御ソフトウェアSENTIO®

- 簡単に直感的な操作、画期的なマルチ・タッチ式コントロールによりレーニング時間を大幅に削減
- スクロール、ズーム、ムーブコマンドはスマートフォンの操作と似ているため誰でもすぐに操作が可能
- 現在使用中のアプリケーションから他のアプリケーションへの移動は指をスワイプするだけで可能
- RF校正用ソフトウェアQAibria®はSENTIO®と完全統合されており、同じコンセプトのもとに設計されているため、非常に簡単に使いこなすことが可能
- リモート制御用GPIO, TCP/IPインタフェース

### 顕微鏡および顕微鏡オプション

- 堅牢なプログラマブル顕微鏡ブリッジ・マウント(50 x 50 x 140 mm)
- さまざまな顕微鏡より選定可能(単眼鏡筒、デジタル顕微鏡など)

### 温度制御

- 組み込まれたタッチパネルにより温度制御
- 暗箱前面にタッチパネルを設置することにより簡単にすぐに温度の制御が可能に

### シングル・ウェハ・ローダー

- 自動測定のためのアライメント機能ウェハ・ローディング
- 100/150/200 mmウェハに対応

### 高低温時ウェハ交換が可能に

- どのチャック温度でもウェハのロード/アンロードが可能
- ダウンタイムが大幅に削減され、効率的な測定が可能

### ハードウェア・コントロール・パネル

- より早く、より安全に、より簡単にプローバーを制御できるようコントロール系統が集約
- キーボードおよびマウスは操作しやすい位置に。またWindows®ベースの計測器も制御可能